



僕たちのクラブは「宇宙をテーマにしたロボット教育活動」に取り組み、世界で8万人の人が集うWRO (World Robot Olympiad) という大会で、決められたテーマに沿ってロボットを作り発表するOpenカテゴリーという部門に出ています。今年のテーマは「厳しい環境での資源探掘ロボット」。僕たちは「3つのロボットを月に運び、月で合体して大きな資源探掘ロボットになり効率よく資源を採掘する」というテーマで挑みました。

最初はモデルを作り、それをもとにロボットを作ります。試行錯誤の末、最初のロボットが完成しました。予選のビデオ審査は無事通過、全国大会への切符をつかみました。

全国大会に向けて約2カ月ロボットを改良し、前よりもシンプルな形になり性能も格段に上がりました。

当日の発表は1番目。緊張しましたが、期待以上の7位。嬉しくて立ち上がって喜びました。

僕はこの経験を活かして、これからも社会に役立つロボットを作り続けていきます。

松尾 悠樹さん (白金・14歳)

追手門学院大手前中学校ロボットサイエンス部

たが、無事にプレゼンと質疑応答をやり遂げ、結果は優秀賞。去年に続き日本代表にも選ばれました。カタルで行われる世界大会に向け、代表合宿に参加したり、習っていない英語のプレゼン資料を作ったりと大変な時期でした。友達が遊んでいてもプレゼンの練習とロボットの改良。クラブ活動も夜まで延長しました。

昨年11月5日、カタルへの旅立ち。待ち時間もホテルについても英語の練習で、修学旅行のように盛り上がりません。ロビーでも練習する僕たちに先生もびっくりしていました。

こうしてたくさん練習を重ね、本番に挑みました。もちろん審査員も外国人です。プレゼンはうまくできましたが、問題は質疑応答でした。相手が何を言っているのかも微妙なのに英語で答えなければなりません。質問を想定して練習していましたが、とても苦戦しました。何とか質問を乗り越え1日を終わりました。結果は22組中、期待以上の7位。

※「瞬」の掲載希望者を随時募集中。詳細は町ホームページの募集情報を参照してください。

※「瞬」の掲載希望者を随時募集中。詳細は町ホームページの募集情報を参照してください。

白金小学校

こども作品コーナー

成長

五年 結城茜音

「この絵は、大きな木の上にクワガタムシがのっている絵です。」
中田達太さん (3年)

飛ぶ

六年 田邊友菜

「勢いを大切に一画一画心をこめて書きました。」
田邊友菜さん (6年)

「島ひきおに」の好きな場面を4人で描きました。
吉田拓夢さん (2年) 空井百々花さん・竹花さん・戸次香奈さん・亀井さん

～猪名川町観光ボランティアガイドがご案内～

私のオススメ★

今月の担当ガイド

福岡 利昭さん

三蔵山を味わう



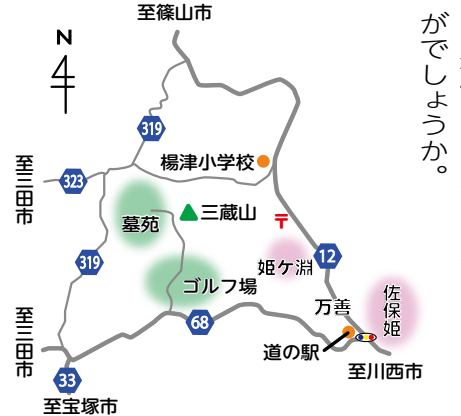
北田原から臨む三蔵山

町内にはいくつもの山城がありましたが、三蔵山にもその一つがありました。城といっても、頂上部やそこに至る尾根筋のところがどこかに曲輪跡と思いき小さな平坦部があることから、皆ほどのものだったと推測できます。標高411.4m、三等三角点を持つ山で、遠目から見ると独立峰のような形の良い円錐形の山です。それ

だけに、頂上を目指したくなります。

けれども、確たる登り道はなく、ヤブ漕ぎをしながら尾根筋を追ったり、あるいは谷筋を詰めて尾根にたどり着き、あるいは急な岩場をよじ登ったりと、容易には頂上部に立たせてくれません。万善側から、靈照苑側から、木津側から、西のゴルフ場側からと五回ほど試みましたが、強いていえば北側から尾根筋をたどって登るのが分かりやすいルートのように思います。

頂上を目指すのも良いのですが、それよりも三蔵山にまつわる話に想いを馳せて、いくつかの地点からこの山を眺めてみるのが、いつまでも山姿が残る三蔵山の味わい方のように思います。おすすめのポイントは、北野バイパス、木津、宝塚市のすみれ墓苑あたりです。



「佐保姫」登場

佐保姫についてはこのシリーズでも幾度か登場しましたが、よくご存知だと思いますが、三蔵山もまた深いかわりのある山です。細川ガラシャをはじめ、明智光秀の娘たちには悲運・悲恋の話が付きまっています。

その一人佐保姫もまた悲恋の話の主でした。三蔵山に預けられていた佐保姫は、篠山八上城城主波多野秀治の息子貞行と恋に落ち、結婚の約束をしていました。ところが、光秀は主君信長の命により八上城を落城させ貞行は城を逃れたものの行方知らずとなりました。その後三蔵山の城も落城し、姫は目の前の猪名川に身を投げ、やがて白蛇に化身したというのが佐保姫伝説のあらましです。

今でも、万善の信号近くのコンビニあたりの地名は「佐保姫」、入水したあたりは「姫ヶ淵」と呼ばれています。

戦国時代のできごとを静かに収めて、ある時は新緑に映え、ある時は錦に彩られる四季折々の三蔵山を眺めてみては、いかがでしょうか。

▶町観光ボランティアガイドの申込・問合せ 産業観光課 ☎ 766 - 8709

道の駅 いながわだより

今月のピックアップ野菜

キャベツ (道の駅での入荷時期 9月下旬～7月下旬ごろ)

アブラナ科の越冬草で別名を甘藍ともいいます。葉が肉厚で幅広く、重なり合って大きな球になることから、タマナ (球菜) とも呼ばれています。

【選び方】冬キャベツは巻きがしっかりと詰まっているもの、持ったときにずしりと重く、かたいものを

選ぶようにしましょう。

【保存方法】キャベツは涼しい気候を好むので、冬場をのぞいては冷蔵庫で保存。芯をくり抜き、水を含ませたキッチンペーパーを詰めたあとにビニール袋などに入れて冷蔵庫に入ると万全です。また、丸ごと使わないときはカットするのではなく、外の葉からはがして使うと長持ちします。

2月の主な出荷野菜 生しいたけ・白菜・人参・ほうれん草・大根・キャベツ・ネギ・小松菜・ミズナ・小かぶ・わさび菜・プチヴェールなど

《2月のイベント》28日 (日) = いなぼうまつり (そばの手打ち実演販売・いなぼうとジャンケン大会 など)

▶問合せ 道の駅いながわ ☎ 767 - 8600